



別府市のNPO法人別府温泉地球博物館は「温泉マイスター」のオンライン学習版「e-温泉マイスター」を今秋スタートさせます。

① 「e-温泉マイスター」とはどのような学習システムでしょう？

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....



オンラインで温泉について学ぶ「湯治女子」。モニターとして体験中。別府市旅館

オンラインで温泉学ぼう

泉質、定義…マイスター入門版 別府 30講座、今秋スタート

計30講座があり、泉質や温泉の定義、適用症や禁忌症、温泉ツーリズムなど幅広い学習テーマを提供。パソコン画面上の教材を見ながら、1講座10分程度で学べる。講座終了後に復習問題で理解度をチェックし、最後の修了検定に合格すれば「e-温泉マイスター」認定証が得られる。「湯治女子」たちは本格導入を前に、4月から週に1回オンラインで学習。知識を取り入れることで温泉をより楽しめる、「温泉の素晴らしさを広く伝えたい」と意欲を見せていた。「温泉マイスター」は、温泉の魅力の世界に正しく発信する人材育成のための資格。2006年に県が認定制度をスタートさせ、14年に同法人が認定事業を受け継いだ。「e-温泉マイスター」の学習システムは、市内の旅館・ホテル業界が

【別府】別府市のNPO法人別府温泉地球博物館は、「温泉マイスター」のオンライン学習版「e-温泉マイスター」を今秋スタートさせる。仕事の合間や遠方の人に手軽に学んでもらおうと開発。4月から鉄輪温泉で湯治生活を実践するプロジェクトチーム「湯治女子」が、モニターとして学習を体験している。

ら「仕事の合間に学習できないか」との声を受けて開発。「温泉マイスター」入門版として位置付けている。同法人の幸準一郎常務理事(70)は、温泉の知識が広く学べる。温泉マイスター資格取得のきっかけになれば、日本の温泉の良さを学び、海外にも発信してもらいたい」と話している。(佐藤弘子)

② 「e-温泉マイスター」のシステムを開発したきっかけは？

.....
.....

③ 「温泉マイスター」とはどんな資格ですか？

.....
.....

④ 同法人の幸準一郎さんは何と話していますか？

.....
.....